壱元参新聞

平成20年4月 第9号
～発行～福生市立中央図書館

おススメ本コーナー

福生市内の図書館に所蔵しています。ぜひ借りて読んでみてください！

Little DJ 小さな恋の物語

著者　鬼塚　忠
出版社　ポプラ社

海を臨む病院に入院して、ディスクジョッキーになった少年。少年のお昼の放送は、病院全体を明るくあたたかな空気で満たしていった。
しかし、やがて病状が悪化し、お昼の放送ができなくなってしまう。尽きせぬ思いがラジオから聴こえる・・・。
海辺の病院で紡がれる小さな少年の初恋ものがたり。是非、読んでみて下さい。

鴨川ホルモー

作　万城目　学
出版社　産業編集センター

平安より伝わる奇妙な競技「ホルモー」それは今も密かに息づいている……。大学のサークル活動によって。京都葵祭の帰り道、京都大学新入生の安倍は青いチラシを渡される。その瞬間から、安倍の運命はゆっくりと「ホルモー」に傾き始める。アイデアからしてとんでもないこの一冊、まさに「一気読み」の一言がふさわしいです。

テニスの王子様

作者　許斐　剛
出版社　集英社

一巻の表紙です

テニプリの愛称で親しまれているテニスの王子様。アメリカ帰りの天才少年・越前リョーマがテニスの猛者達を倒すため青学のレギュラーメンバーと全国制覇を果たす物語です。
誰一人かぶることのない、個性あふれるたくさんのキャラ達にあなたもハマるハズ！どきどき、ハラハラ、ギャグありの展開に魅了されることまちがいなし！

涙のタトゥー

著者　ギャレット・フレイマン＝ウェア
訳　ないとうふみこ
出版社　ポプラ社

「双子」の弟の死から立ち直れず、心をとざしてしまった女子高生・ソフィー。クラスメイトとも家族との関係もぎくしゃくしたまま、ひたすら勉強に励む毎日。そんな彼女の前に、目の下に涙のタトゥーを入れた不思議な少年が現れた。タトゥーの秘密を知るにつれ、ソフィーの中で何かが変わっていく・・・。今を精一杯生きようとする少女の成長がとっても眩しいです。
～表紙紹介文より～

探偵物語

著者　赤川次郎
出版社　角川書店

責任感と真面目さはあるが、やることはいつもドジばかり。そんなさけない四十三歳の探偵、辻山秀一が命令された仕事は、あと五日で親のいるアメリカに出発する、お嬢様だが元気が良すぎる女子大生、新井直美の監視兼ボディーガードとおもり。気づかれないように後をつけるが、あっという間に尾行はばれてしまう。直美に翻弄される辻山のもとに、元妻の幸子が跡取りを殺害したという疑いをかけられ、ギャングに追われて飛び込んでくる。
一九八三年に薬師丸ひろ子さん主演で映画化された、赤川先生の大ヒット作の一つ。赤川先生の世界に、あなたも絶対、ハマるハズ！

心理ゲーム

これは魔法の鏡です。
さて、あなたを映したとき、どんな音をたてたと思う？

a　ピカーッ
b　ピシっ
c　ミシッ

結果はウラを見てね！

出典『めちゃウケ!爆笑!心理ゲーム』実業之日本社より

図書館のあの人に インタビュー

第１０回目は、中央図書館の中野さんにインタビューしました。

イ→インタビュアー
中→中野さん

イ「よろしくお願いします」
中「お願いします。…緊張する～」
イ「お名前は？」
中「中野菜穂子です」
イ「趣味は何ですか？」
中「最近は…月並みですが、読書。後、筋トレを始めました」
イ「おかしな質問が続くのですが…今まで生きてきた中で驚いたことは？」
中「驚いたこと？うーん、子供を産んだ時かな」
イ「どんな本が好きですか？」
中「比較的何でも好き。図書館で働いてから、子供の頃に読んだエーリヒ・ケストナーの『飛ぶ教室』をまた読み始めました」
イ「おすすめの観光スポットはどこですか？」
中「明日行こうとしている江戸東京博物館。何回行ってもおもしろい！」
イ「洋菓子と和菓子どちらが好きですか？」
中「和菓子！！」
イ「特に何が好きですか？」
中「豆大福（笑）」
イ「味噌汁の具は何派ですか？」
中「わかめ！」
イ「今はまっているものは何ですか？」
中「何て言ったらいいんだろう…脱メタボ（笑）」
イ「中央図書館ではどんなお仕事をなさっているんですか？」
中「基本的には図書館の業務よりも庶務…図書館の事務。そういうお仕事です」
イ「好きなお花は何ですか？」
中「桃の花」
イ「理由はありますか？」
中「ピンクでころっとしてる。可愛らしい」
イ「おすすめの本は何ですか？」
中「重松清の『青い鳥』」
イ「利用者の方へひとこと！」
中「新緑がきれいな時期ですので、散歩がてら図書館へおでかけください！」

中野さん忙しい中、突然のインタビューに答えてくださりありがとうございました。

お花見デートッ♪